



照屋 林賢 *Rinken Teruya*

Profile

沖縄県コザ市生まれ。祖父・林山と父・林助はともに沖縄を代表する音楽家。実家が三線・レコード店という音楽に囲まれた環境に育つ。1967年、西洋の音楽理論を勉強するために上京。「沖縄音楽をベースにしたオリジナルで新しい音楽づくり」を目指し帰郷。沖縄固有のリズムとメロディにこだわりながらも貪欲に新しい発想を取り入れ、りんけんサウンドの創造を続けている。りんけんバンドのリーダーであり、全てのプロデュースを手懸けている。

日本には、エイサー祭りをはじめ、たくさん祭りが毎日のように、夜な夜な繰り広げられている。寂しいことに、輸入ものの祭りが幅を利かせ、二千数百年続いている歴史や伝統に根付いた祭りが少し減っていると聞いた。沖縄の祭りは、その中で圧倒的に華やかな異彩を放っている。若者たちは、生まれて間もなくから祭りの意義や目的を学び、成人する頃には誰もが祭りの主人公になることに憧れる。自分を自慢することで、島の誇りを感じるのだ。